



# 2012 年度 明治大学農学部 公募制特別入学試験要項

## 明治大学 農学部

---

所在地: 〒214-8571  
神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1  
電話: 03-3296-4545 (代表)  
044-934-7570 (農学部事務室)  
ファックス: 044-934-7902 (農学部事務室)  
ホームページ: <http://www.meiji.ac.jp/agri/>

# 目 次

I 実施目的	2
II 教育目標及び教育課程の概要	2
III 出願者に求める資質	3
IV 出願資格及び募集人員	3
1. 出願資格	
(1) 公募生	
(2) 帰国生	
2. 募集人員	
V 選抜方法及び試験日程	5
1. 選抜方法	
2. 試験日程	
3. 感染症に関する注意事項	
VI 出願手続	5
1. 出願書類ダウンロード	
2. 出願期間	
3. 出願書類	
(1) 提出方法	
(2) 提出書類一覧	
(3) 書類記入上の注意	
4. 入学検定料の納入方法	
5. 入学時貸費奨学金について	
VII 合格発表等	10
1. 合格発表	
2. 入学手続	
3. 学習支援	
4. 明治大学教育振興協力資金のお知らせ	
5. 入学諸費用等について	
交通・キャンパス案内	12

◎身体の機能に障害があり、受験及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願する前に必ず農学部事務室に問い合わせてください。

◎出願及び入学手続にあたって提出していただいた個人情報、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。予めご了承ください。

<出願書類送付先・問い合わせ先>

〒214-8571

神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学 農学部事務室（特別入試係）

TEL:044-934-7570 / FAX:044-934-7902

## I 実施目的

農学の使命は、食料・生命・環境に関わる諸科学及び社会科学・人文科学などの広範囲にわたる学理を明らかにし、その成果を実際の現場で展開することによって、食料資源の安定供給と有効利用の実をあげること、並びに人間をはじめとする全ての生物の生存に適した自然環境の整備に寄与することです。

これまで農学は、増加する人口に対応しながら食料生産を中心として、人類の生活向上に貢献してきました。しかし、世界的な視野に立つと、人口の急激な増加と慢性的な食料不足、地球温暖化、生物多様性の低下などの環境問題、さらに資源枯渇問題等、人類は地球的規模の生存への危機に直面しています。

農学は主に自然環境に立脚したものであり、したがって自然と人間の調和のある発展をはかることがその原点です。21世紀には、これらの問題解決に農学の果たす役割がますます重要になると考えられています。

明治大学農学部では、各学科の教育理念に強い関心と理解を持ち、将来の可能性を期待できる個性や資質を持つ者を募集するため、公募制特別入学試験を実施します。このような条件を満たし、筆記試験では評価できない能力を有する者の積極的な応募を期待します。

## II 教育目標及び教育課程の概要

### (1) 農 学 科

人類の生存にとって最も重要な食料生産や環境の保全に関わる分野で活躍できるよう、全地球的視野・幅広い科学的素養と農学に関連する基礎的技術体系を総合的に身につけた、問題解決能力の高い人材の育成を目指した教育を行う。

### (2) 農芸化学科

農芸化学科は、生物機能を応用したバイオテクノロジーと最新のサイエンスを融合した手法を用い、人間生活に関わる食品・環境分野で社会に貢献するための教育研究を行う学科である。本学科では教育研究を通じて、農芸化学分野に関する事柄を的確に評価判断するために、必要な幅広い専門知識と確かな実験技術を習得させ、人間生活に密着したバイオサイエンスに関しての専門性を有する人材を育成する。さらに、チャレンジ精神と高いコミュニケーション能力も兼ね備え、将来社会に貢献し、社会をリードできる素養を身につけた人材として養成することを目的とする。

### (3) 生命科学科

生命活動を分子レベルで理解することを基盤として、動植物・微生物を環境問題や食料問題などの人類が直面する問題の解決に活用することを目指している。本学科では、将来、このような分野で専門家として活躍する人材や、生命科学の素養と同時に広い視野と総合的な判断力を持った人材の育成を行う。

### (4) 食料環境政策学科

自然科学系学部における文系学科として、「食と農」、「環境と資源」をめぐる諸問題を社会科学の面から考察し、今日ますます重要な問題となっている食料・農業問題、環境・資源問題を国際的な視点と地域の視点から考え、問題解決に取り組んでいける人材の育成を目指す。

## Ⅲ 出願者に求める資質

### (1)農 学 科

自己の目標を達成するために意欲的に学び地道に努力する者。特に食料生産や緑地を含む環境の保全と創生に関わる分野の知識と技術を身につけて、将来これらの分野で社会に貢献しようという熱意を持っている者を歓迎する。

### (2)農芸化学科

化学が得意で、生物(動植物や微生物)、食品及び環境などの分野を勉強したいという強い意欲を持ち、将来この分野で社会に貢献しようと思っている者。調査や実験などによって物事を解明することを好み、課外活動で活躍した実績を持つ者の応募を歓迎する。

### (3)生命科学科

知識欲・探求心が旺盛で、地道な努力と深い思考ができる者が望ましい。公募制は筆記試験では評価できない潜在能力を有する学生を採用することが目的である。したがって、全科目を万遍なくこなすのは得意ではないが、特定の科目(特に生物と化学)が得意な者、あるいは特筆すべき個性・資質を持つ者を求めたい。なお、生物Ⅰ及びⅡ、化学Ⅰ及びⅡを履修していることが望ましい。

### (4)食料環境政策学科

第1に、食料問題・環境問題に強い関心を持っている者。例えば、それらに関する事柄について自ら積極的に調べ、発表し、また行動する者。第2に、社会科学的な知識欲・探究心に富む者。食料問題・環境問題を社会の仕組みという点から探求し、その解決策を考えたいという強い意欲を持っている者を求める。第3に、大学を卒業した後は、関連する分野で社会に貢献しようという具体的なイメージを持っている者。高い外国語能力を身に付け、国際的に活躍したいというのもその一つである。

## Ⅳ 出願資格及び募集人員

### 1. 出願資格

- a. 明治大学農学部を専願とし、合格の場合、入学が確約できる者。
- b. 以下の(1)または(2)の条件を満たす者。

#### (1)公募生

高等学校もしくは中等教育学校を2012年3月31日までに卒業見込みの者。もしくは、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定した者。または、指定した在外教育施設の当該課程を2012年3月31日までに修了見込みの者のうち、次のいずれかの条件を満たす者。

- ①最終学年1学期までの全体の評定平均値が4.3以上の者(中等教育学校の場合は後期課程の者)。
- ②農学科・農芸化学科では、在学中に学業以外に優れた活動歴がある者で、最終学年1学期までの全体の評定平均値が4.0以上の者(中等教育学校の場合は後期課程の者)。
- ③生命科学科・食料環境政策学科では、在学中に学業以外に優れた活動歴がある者で、最終学年1学期までの全体の評定平均値が3.5以上の者(中等教育学校の場合は後期課程の者)。

### <学業以外の活動歴について>

高等学校(中等教育学校の場合は後期課程)在学中に、特筆すべき優れた能力を恒常的に発揮した者(但し、スポーツ競技は除く)で、それを具体的・客観的に証明する資料(書類・作品・記事・書籍等)を提出可能な者。

[該当者の例]

- ① 研究発表・懸賞論文分野
  - a 科学技術一般に関するもの  
科学技術コンテスト(数学オリンピック・化学オリンピック・生物学オリンピック等)や、公的な発表会において、優秀な成績を収めた者。各種懸賞論文において、優秀な成績を収めた者。
  - b 農学や農業に関するもの  
日本学校農業クラブ全国大会等において、優秀な成績を収めた者。
- ② 資格検定分野  
外国語や数学、簿記、パソコン技能などにおいて、極めて高度な資格を有している者。
- ③ 社会貢献分野  
ボランティア・地域活動などに恒常的に参加し、献身的・指導的役割を果たし、その実績を社会的に証明できる者。
- ④ 文化・芸術分野  
文化・芸術・芸能活動などの分野において、学外の大会・展覧会・コンクール等にて、個人または団体で優秀な成績を収めた者。

### (2) 帰国生

海外の高等学校を卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの者で、次の要件を満たす者。

- a 日本国籍を有する者。
- b 国の内外を問わず通常の学校教育課程12年以上を修了した者または修了見込みの者。
- c 海外において外国の教育課程に基づく高等学校に継続して2学年以上在籍し、かつ2011年4月1日から2012年3月31日までに卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの者。
- d 下表に記載されている大学入学資格試験または統一試験の要件を満たしている者。
- e 保護者の海外在住に同伴し、上記a～d要件に該当するに至った者。

[大学入学資格試験または統一試験一覧]

教育制度	試験名	要件
①アメリカ合衆国	ア Test of English as a Foreign Language (TOEFL) イ Scholastic Assessment Tests (SAT): Reasoning Test ウ Scholastic Assessment Tests (SAT): Subject Tests エ American College Test (ACT)	ア～エのうち複数の試験を受験していること。
②イギリス	General Certificate of Education (GCE)	Aレベル2科目(日本語を除く)以上に合格(評価E以上)していること。 * ASレベルは2科目でAレベル1科目相応とする。
③フランス	Baccalaureat 資格試験	合格していること。
④ドイツ	Abitur 資格試験	合格していること。
⑤オーストラリア ニュージーランド	当該国実施の統一試験	受験していること。
⑥国際バカロレア制度	国際バカロレア(IB)	最終試験6科目に合格していること。
⑦その他の教育制度	その他の大学入学資格試験または統一試験	当該国の大学入学資格試験に合格または統一試験を受験していること。ただし、大学入学資格試験等がない国については、上記①～⑥のいずれかの教育制度の要件を満たしていること。

### ※注意事項

- a 高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」または「繰り上げ卒業」して、通算修学年数が12年未満で卒業(修了)した者については、審査のうえ出願を認める。
- b その他審査の結果、特に出願を認める場合もある。
- c 文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして、認定または指定した在外教育施設の当該課程を卒業(修了)した者または卒業(修了)見込みの者については、出願を認めない。

## 2. 募集人員

出願資格(1)公募生、(2)帰国生を合わせて、農学科・農芸化学科・生命科学科・食料環境政策学科ともに各学科5名ずつ募集する。

## V 選抜方法及び試験日程

### 1. 選抜方法

- (1) 第一次選考
  - ・書類選考
- (2) 第二次選考 (第一次選考合格者のみ)
  - ・小論文(課題は試験当日に会場で出題します。)
  - ・個別面接

### 2. 試験日程

- (1) 第一次選考 2011年11月14日(月)  
来校の必要はありません。
- (2) 第二次選考 2011年12月3日(土)  
明治大学生田キャンパスにて実施します。

### 3. 感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。試験当日の体調管理については十分に注意してください。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

## VI 出願手続

### 1. 出願書類ダウンロード

2011年6月1日(水)より、出願書類をWeb上で公開します。

出願する場合は下記のWebサイトからダウンロードしてください。

<http://www.meiji.ac.jp/agri/exam/index.html>

## 2. 出願期間

2011年11月1日(火)～11月7日(月) [出願締切日の消印有効]

## 3. 出願書類

出願書類の記入にあたっては、志願者本人が自筆で記入してください。黒色のペンまたはボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。鉛筆は使用しないでください。

訂正がある場合は二本線で消し、訂正印を押し、分かりやすく記入しなおして下さい。

いったん提出された書類・資料は、いかなる理由があっても返還・差し替えは出来ません。また、記載事項に虚偽が判明した場合、出願及び入学を取り消します。

### (1) 提出方法

- ① 入学検定料納入後、出願期間内に出願書類一式を郵送して下さい。(出願締切日の消印有効)
- ② 出願書類は順番にクリップ等で留めた上で、所定の出願用宛名用紙を添付した封筒(角型2号)に入れて、「速達・簡易書留郵便」で郵送してください。大学に直接持参しても受け付けません。
- ③ 出願書類に不足がある場合、出願期間を過ぎた場合には、出願を受け付けません。

⇒出願書類を受け付けてから10日程度で受験票を発送します。受験票が届かない場合は至急連絡して下さい。

### (2) 提出書類一覧

#### 出願資格(1) 公募生

##### [公募生①②③共通]

- a 入学志願票 (A票)
- b 検定料振込用紙 (B票)
- c 調査書 (要厳封)
- d 志望理由書 (指定用紙)
- e 自己PR書 (指定用紙)
- f 入学時貸費奨学生出願書類(希望者のみ)

##### [公募生②③該当者のみ]

- g 活動歴報告書 (指定用紙)
- ※活動を具体的・客観的に証明する資料を必ず添付・封入してください。

#### 出願資格(2) 帰国生

- a 入学志願票 (A票)
- b 検定料振込用紙 (B票)
- c 入学志願者経歴書 (指定用紙)
- d 戸籍抄本またはパスポートの写し
- e 海外在留証明書
- f 高等学校卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書 (原本: Certified True Copy)
- g 高等学校3か年の成績証明書 (原本: Certified True Copy)
- h 大学入学資格試験または統一試験の成績評価証明書または資格試験合格証明書
- i 志望理由書 (指定用紙)
- j 自己PR書 (指定用紙)
- k 入学時貸費奨学生出願書類(希望者のみ)

### (3)書類記入上の注意

公募生・帰国生共通の注意事項になりますので、該当する書類の項目を確認してください。

#### ○入学志願票(A票)

学科	出願する学科名を記入してください。
学科コード	該当するコード番号を記入してください。 農学科:1610 農芸化学科:1630 生命科学科:1640 食料環境政策学科:1650
氏名	氏名を楷書で記入してください。フリガナはカタカナで記入してください。 <外国籍者の氏名の取扱いについて> (1)出願時 入学志願票, その他出願に必要な書類の氏名欄は, 「外国人登録原票記載事項証明書」に記載されている本名または通称名にて統一して記入してください。 (2)入学後 本人の希望により, 「外国人登録原票記載事項証明書」に記載されている本名または通称名を使用します。
生年月日	月日が1桁の場合は, 数字の前に「0 (ゼロ)」を記入してください。
性別	アルファベットを○で囲んでください。
住所	「丁目」「番地」「号」などはハイフン「-」に置き換えて記入してください。 マンション名・アパート名は省略せず, 下宿の場合は「○○様方」まで記入してください。 電話番号は左詰め, 局番の区切りはハイフン「-」で記入してください。
高校名・高校コード	在籍高校名を記入してください。コード番号は, 高校コード表を参照してください。 ※帰国生で外国の学校等に該当する場合, コード番号は 52000E となります。
卒年・課程・科別	該当するコード番号を○で囲んでください。 ※商業高校等でも普通科に在籍している場合は「1 普通」に該当します。 ※情報処理関係の学科は「4 商業」に該当します。 ※外国語科・総合科・家庭科・国際科・芸術科等は, 「6 その他」に該当します。 ※帰国生で外国の学校等に該当する場合, 課程・科別は「その他」になります。
調査書	記入しないでください。
写真	出願3ヵ月以内に撮影したカラー写真(縦4cm×横3cm)を使用してください。 (ア)タテ4cm×ヨコ3cm, 上半身, 正面, 脱帽, 無背景, 枠なし。(スピード写真, スナップ写真, 写りの不鮮明な写真, 頭髪で眉毛のかくれたもの, サングラス着用のもものは不可。) (イ)受験の際, 眼鏡着用者は眼鏡着用の写真を貼付してください。 (ウ)この写真は, 入学後, 在学期間を通して学生証に使用します。

#### ○検定料振込用紙(B票・C票・D票)

- ・太枠内を記入してください。B票の入学試験日には一次選考の日付を記入してください。
- ・検定料振込依頼書(D票)の依頼日は, 振込日を記入してください。振込先に○をしてください。ATM等は不可。志願者氏名はカタカナで記入してください。
- ・取扱金融機関の収納印をもって, 本学の領収とします。検定料領収書(C票)は改めて発行しませんので, 大切に保管してください。(C票は郵送しないで下さい)
- ・出願期間を過ぎてからの振込みは無効となりますので, 注意してください。
- ・ゆうちょ銀行での振込みはできませんので, 注意してください。

#### ○調査書

- ・学校長が作成し, 出願3ヵ月以内に発行されたものに限ります。必ず, 厳封されたものを提出してください。
- ・調査書には最終学年1学期までの成績が記載されていること。
- ※出願資格があることを必ず確認の上, 出願してください。

○志望理由書

- ・氏名は楷書で記入し、生年及び卒業見込年は西暦で記入してください。
- ・性別・課程・科別については、該当する項目を○で囲んでください。課程・科別が「その他」の場合は、( )内に課程・科名を記入してください。ホチキス止めはしないでください。

○自己PR書

- ・氏名・出願学科は楷書で記入し、性別は該当する項目を○で囲んでください。
- ・テーマが2題ありますので、指定用紙に2題とも記入してください。ホチキス止めはしないでください。

○活動歴報告書

- ・公募生出願資格②・③該当者のみ提出してください。出願資格①該当者は提出しないでください。
- ・指定用紙に、必要事項及び学業以外の優れた活動歴を、志願者本人が自筆で記入してください。
- ・学業以外の活動歴とは、高等学校(中等教育学校の場合は後期課程)在学中に、特筆すべき優れた能力(ただし、スポーツ競技は除く)を恒常的に発揮した場合に限ります。
- ・活動歴報告書に記載した活動については、具体的・客観的に証明できる資料を必ず添付してください。また、添付資料については、可否に関わらず返却いたしませんので、提出する際は注意してください。

○入学志願者経歴書

- ・氏名は楷書で記入し、生年・「学校歴」の在学状況・「海外在住歴」の期間は、西暦で記入してください。
- ・「学校歴」の所在地は、都市名までを記入してください。番地等の詳細は不要です。

○戸籍抄本またはパスポートの写し

- ・日本国籍を証明するもの。パスポートの写しを提出する場合は、氏名・本籍・パスポート番号・発行年月日が記載されている部分を提出してください。

○海外在留証明書

- ・本学の指定用紙で、在外公館が発行するもの。指定用紙にて発行できない場合は、在外公館の発行する本人及び保護者の在留地住所及び在留期間が明記された海外在留証明書を提出してください。

○高等学校卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書(原本:Certified True Copy)

- ・出身高等学校が発行した証明書原本もしくは証明書の写し(原本から正しく複製されたもの(Certified True Copy)であることを出身高等学校にて証明されたもの)を提出してください。

○高等学校3ヶ年の成績証明書(原本:Certified True Copy)

- ・年度と学年が明記された原本(出身高等学校発行)を提出してください。
- ・日本の高等学校に在学したことがある場合は、その期間の成績証明書を併せて提出してください。
- ・教育制度上、書式の定まった成績証明書の提出が不可能な場合は、学年が記載された学期ごとの学業評価レポート等(コピー可)を提出してください。
- ・科目名・成績概評が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を提出してください。
- ・飛び級あるいは繰り上げ卒業の事実について、その理由などが成績証明書に記載されていない場合は、その事実を証明する出身高等学校発行の書類を併せて提出してください。

○大学入学資格試験または統一試験の成績評価証明書または資格試験合格証明書

- ・オーストラリア及びニュージーランドの教育制度による受験生で、統一試験の結果を出願期間内に提出できない者は、結果が通知された時点で必ず農学部事務室に提出してください。なお、統一試験受験前でも出願できますが、出願時に受験を証明する書類を提出してください。
- ・国際バカロレア制度による受験生は、合格成績証明書を併せて提出してください。

#### 4. 入学検定料の納入方法

- (1) 入学検定料は第一次選考・第二次選考でそれぞれ納入していただきます。第二次選考の入学検定料は、第一次選考合格者のみ納入していただきます。
- (2) 入学検定料は第一次選考15,000円、第二次選考20,000円です。  
(消費税は課税されません。)
- (3) 第一次選考の入学検定料の納入期限 2011年11月7日(月) [日付印有効]  
第二次選考の入学検定料の納入期限 2011年11月25日(金) [日付印有効]  
※入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。
- (4) 入学志願票に必要事項を記入後、金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口から「電信扱」で振り込んでください。  
(振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券は不可。またATM等は使用しないでください。)  
振り込みの際、手数料が必要となりますが、志願票に記載されている銀行の本支店から振り込む場合は無料です。
- (5) 金融機関の窓口から入学検定料を納入後、B～C票を受け取り、B票とC票の2ヶ所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。  
収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。
- (6) 取扱金融機関の収納印をもって、本学の領収とします。領収書はあらためて発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) いったん納入した入学検定料は原則として、返還しません。ただし、以下の場合は入学検定料を返還します。
  - ① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
  - ② 受験資格を欠くものが出願した場合
  - ③ 出願締切日後に出願した場合
  - ④ 納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合

##### 入学検定料の返還請求期限・方法について

(1) 2011年11月11日(金)までに農学部事務室に連絡してください。

※期限を過ぎた返還請求には、応じません。

(2) 返還事由に該当する場合には「入学検定料返還願」を送付しますので、必要事項を記入の上、「入学検定料領収書(C票)」を添付して提出してください。入学検定料領収書(C票)がない場合には、入学検定料を返還できない場合があります。

- (8) 入学検定料についての問い合わせ先 財務課 学費係 TEL 03-3296-4096・4097

#### 5. 入学時貸費奨学金について

明治大学には、入学時の学費の一部を無利子で貸与する「入学時貸費奨学金」があります。詳細は、入学時貸費奨学生募集要項(明治大学ホームページの入試要項のページに、PDFで掲載しています。)に記載されていますので、ダウンロードしてご覧ください。

この奨学金は、入学試験の出願と同時に申請する必要があります。出願資格を確認の上、奨学金出願書類を入学志願票・調査書等とともに、出願書類郵送用封筒に同封し、郵送してください。奨学金出願書類に不備がある場合、および別送による奨学金出願は一切受け付けません。

## Ⅶ 合格発表等

### 1. 合格発表

【第一次選考合格発表】 2011年11月21日(月)  
合格者に郵送(速達・簡易書留)で通知します。

【第二次選考合格発表】 2011年12月12日(月)  
合格者に郵送(速達・簡易書留)で通知します。  
また、合格発表当日10:00より農学部 HP で可否結果を確認できます。  
<http://www.meiji.ac.jp/agri/>

### 2. 入学手続

合格者には、入学手続書類を志願票に記載された住所宛に送付します。(2012年1月中旬発送予定)  
入学手続期間は、2012年1月16日(月)～1月20日(金) [手続締切日の消印有効] です。

### 3. 学習支援

合格者には、学科に対する理解と、目的意識の高揚を図るために入学前に課題を課します。また必要に応じて、入学後には教員・大学院生(Teaching Assistant)・職員による学習指導・生活相談等を行い、充実した学習と学生生活が送れるようサポートします。

### 4. 明治大学教育振興協力資金のお知らせ

明治大学では、入学後に「明治大学教育振興協力資金」への寄付をお願いしております。教育・研究環境を更に充実させるために使われますので、任意ではございますが、ご協力をお願いいたします。

## 5. 入学諸費用等について

《2012 年度 学費等》

(単位:円)

科目	年度(学年)	2012 年度 (1年次)	
		農 学 科 農 芸 化 学 科 生 命 科 学 科	食料環境政策 学 科
学 費	入 学 金	280,000	280,000
	授 業 料	1,089,000	980,000
	教 育 充 実 料	312,000	307,000
	実 験 実 習 料	80,000	40,000
諸 会 費	学 生 健 康 保 険 組 合 費	2,500	2,500
	父 母 会 費	12,000	12,000
	校 友 会 費	—	—
合 計 (年 額)		1,775,500	1,621,500

次年度以降の学費等

(単位:円)

2013・2014 年度 (2年次・3年次)	
農 学 科 農 芸 化 学 科 生 命 科 学 科	食料環境政策 学 科
—	—
1,089,000	980,000
312,000	307,000
80,000	40,000
2,500	2,500
12,000	12,000
10,000	10,000
1,505,500	1,351,500

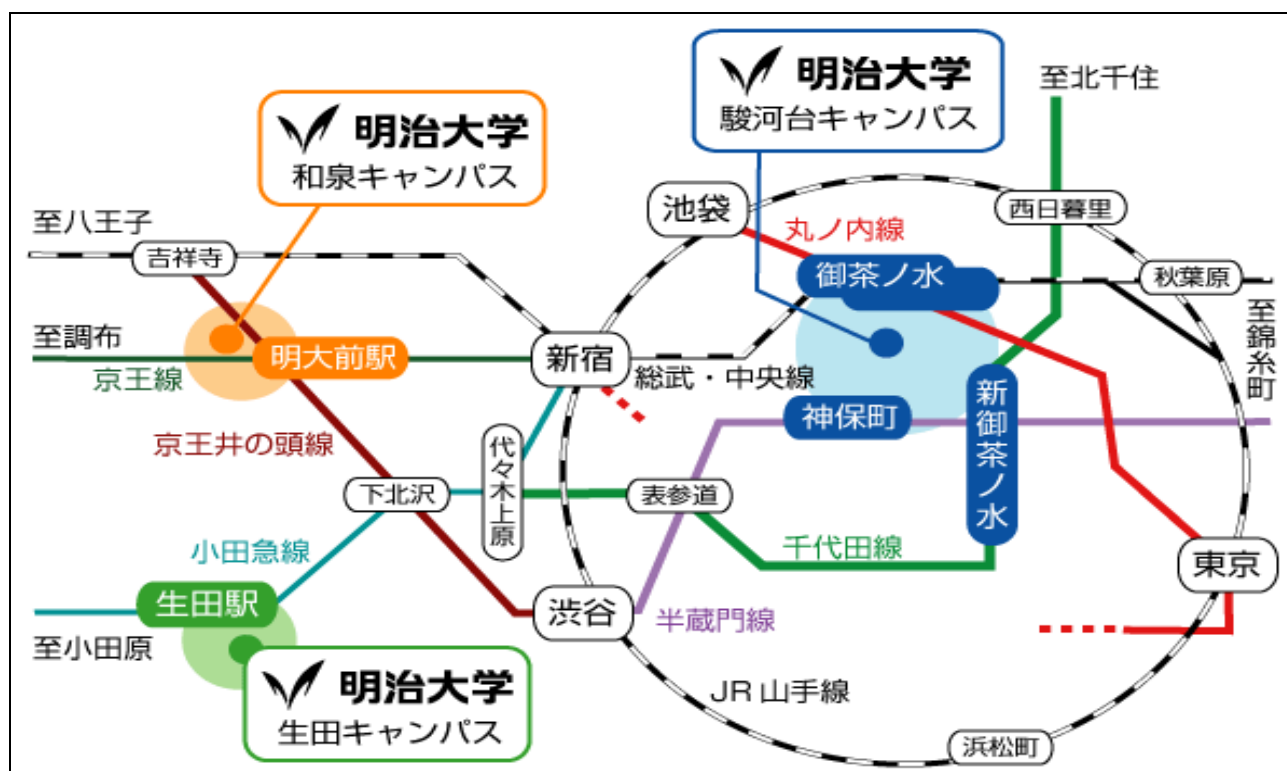
前期(入学諸費用)	1,035,000	958,000
後 期	740,500	663,500

- (注) 1 入学諸費用と次年度以降の学費等は上記のとおりです。  
 なお、2015 年度(4年次)の学費は未定です。
2. 学費の納入は、半期ごとの分納になります。入学諸費用は、入学金と学費(入学金以外)の前期分と諸会費です。

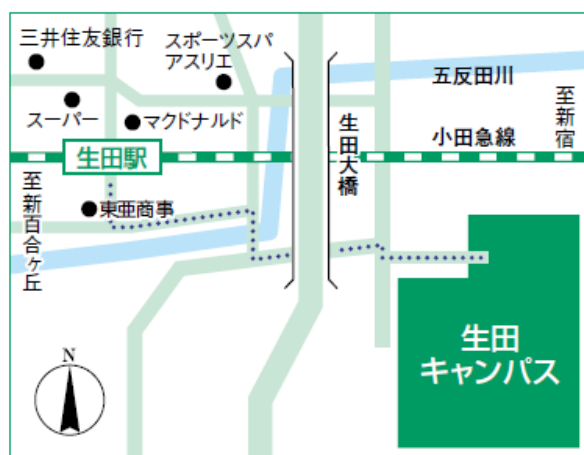
納入区分	納入の割合	納入期限
前 期	入学金と学費(入学金以外)の 1/2 と諸会費	入学手続時、次年度以降は 4 月 30 日
後 期	学費(入学金以外)の 1/2	10 月 20 日

3. 入学後、特定の科目を履修する場合は、別途に履修料を徴収します。  
 (教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)
4. 校友会費(終身会費 30,000 円)は、2年次以降年額 10,000 円ずつ徴収します。
5. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続を行った場合に返還いたします。
6. 入学諸費用に消費税は課税されません。
7. 入学諸費用および次年度以降の学費等は、変更される場合があります。 納入額については合格者に交付される「入学手続の手引」、および毎年 4 月に送付される学費振込用紙同封の明細をご覧ください。
8. 入学諸費用等についての問い合わせ先  
 財務課 学費係 TEL 03-3296-4096・4097

## 交通案内



### 生田キャンパス案内



■小田急線「生田駅」(準急・区間準急・普通)  
下車 南口徒歩 10分

※新宿から急行で約 20 分の「向ヶ丘遊園駅」で下車し、準急、区間準急又は普通に乗り換えて1つ目(約3分)

※小田原方面から「新百合丘駅」で下車し、準急、区間準急又は普通に乗り換えて3つ目(約7分)

なお、快速急行及び多摩急行は、生田駅・向ヶ丘遊園駅ともに通過となりますので、ご注意ください。

〒214-8571

神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1